

# 山行報告書

報告書作成

2012年12月17日

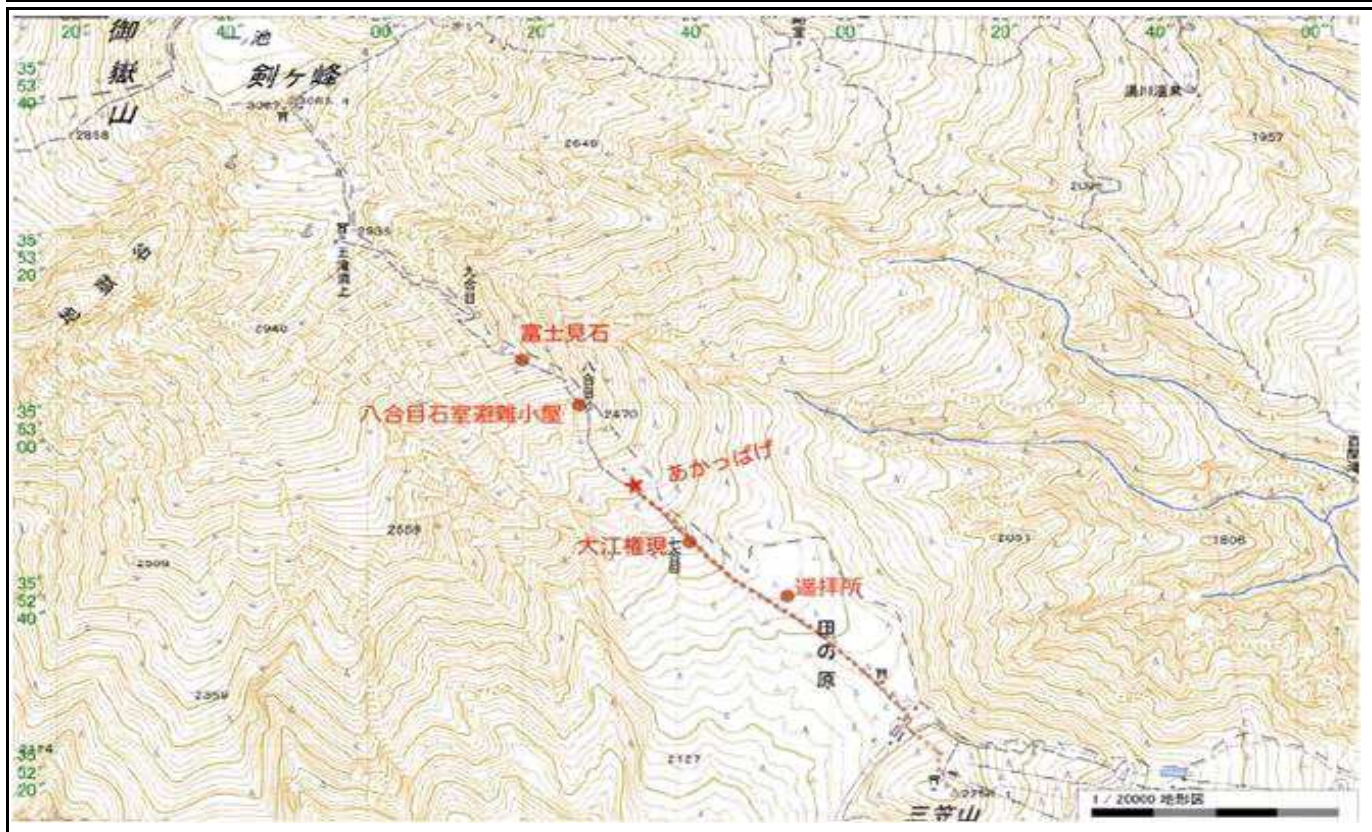
山名 [山域]	御嶽山	目的と方法	雪上訓練
登山期間	2012年12月15日～16日	山行形態	1泊2日(テント泊)
参加人数	チームB 4名		

【行動記録】 ==:車 --:歩き ++:公共交通機関 TS:テントサイトor宿泊施設 (到着時刻、出発時刻)

岡崎IC(5:00)==1:00==恵那峡SA(6:00)==0:30==中津川IC(6:30)==2:00==おんたけ2240P(8:30)--0:55--ゴンドラからまつ駅集合(9:25,10:20)--0:20--ゴンドラ三笠の森駅(10:40)--1:20--遙拝所[テント設営、昼食](12:00,13:00)--0:30--雪上訓練、ビーコン検索・埋没体験(13:30,15:30)--0:30--夕食、就寝(16:00,21:30)TS1

起床、朝食(4:00)TS1

弱層テスト(6:30,7:30)--0:45--あかっぱげ(8:15)--0:15--歩行訓練・滑落停止訓練(8:30,11:00)--0:20--TS、テント撤収(11:20,12:30)--1:15--ゴンドラ三笠の森駅(13:45)--0:25--解散式(14:10)--0:05--林道にて下山(14:15)--1:25--おんたけ2240P(15:40,16:00)--0:15--木漏れ日の湯(16:15,17:00)==1:45==中津川IC(18:45)==0:15==恵那峡SA(19:00,19:30)==1:00==岡崎IC(20:30)==0:10==解散(20:40)解散



## 【日誌】

【12月15日(土)雨】

19号元橋信号左折、約1時間でおんたけ2240スキー場駐車場に到着(駐車場無料)付近道路は路面凍結注意。おんたけスキー場到着あいにくの雨。ゴンドラに乗り標高上がっても雪には変わらず雨…。ゲレンデトップの看板の横から林の中に入り田の原～遙拝所。夏に登りに来たときは別世界。田の原駐車場はアイスバーンになっていたのを気をつけながら歩く。遙拝所には屋根付きのテント場があるが名古屋山岳会のテントがいくつか張ってあった。屋根に少し掛かるくらいの所を確保し雨の中テントを設営。Yさんがツェルトとストックを使い立派なトイレを設営してくださった。

午後から訓練開始。ビーコン検索ではコツがつかめず近くまでは行くものの見つけられず苦戦。埋没体験は想像以上に雪が重く圧迫された空間に恐怖を感じた。

夕食はY料理長の豪華な夕食(ピーマンとじゃこの炒め物・大根の酢づけ・明宝ハム・味噌煮込みうどん鍋)

【12月16日(日)晴れ】

5時起床。天気も回復しきれいな朝焼けとご来光が見れた。弱層テストを行い雪崩れの起こりやすい状況の雪を教わる。アイゼンを装着し歩行訓練、あかっぱげ周辺にて斜面を使って歩行訓練と滑落停止訓練。想像以上に雪山での歩行は体力を使う。滑落停止は思うように行かず、とっさの時に停止姿勢をとれるだろうか。下山はわかんに履き替えつまずきながら下山。強風の為ゴンドラが停止していた。Bチームは林道にて下山、何度も訪れていたおんたけスキー場をボードではなくわかんで下るのは新鮮であたりの絶景を楽しみながら駐車場まで下山した。

雨と晴天と強風の雪山訓練はとても貴重で充実した、楽しい体験となった。

## 【感想】

御嶽山には15年以上前よりスノボで通い、夏山登山でも毎年登っている思い入れの強い山だ。雪上訓練に参加するのを直前まで本当に迷っていたが御嶽山だったので参加決意できた。生まれてはじめてのテント泊が雪の上になったが、想像以上にテントの中は暖かく、睡眠が取れるか心配していたが予想以上に熟睡できた自分に驚いた。

雪山の危険性はとても厳しいもので、経験や知識を少しでも体験することができ、貴重な訓練に参加させていただくことができました。